

肝細胞^{がん}および胆管^{がん}の自然史と転帰

(Natural History and Outcomes of Hepatocellular Carcinoma and Cholangiocarcinoma)

◆研究の目的と概要◆

当院では、世界の複数の病院で治療を行った原発性肝がん（肝細胞がんや胆管がん）の患者さんを対象に、その臨床的特徴について調べています。本研究では、原発性肝がんの診断時点での特徴、治療経過、転帰を明らかにすることを目的とする。具体的には、人口統計学的情報、併存疾患や肝疾患の成因、検査値およびバイオマーカー、画像所見、組織所見、診断・治療手技、治療内容、臨床転帰などを調査し、初期から進行期に至るすべての段階の臨床データを網羅的に検討する予定です。

これにより、各治療法で利益を受けやすい症例の特徴を明らかにし、原発性肝がんの個別化治療を推進し、最終的には原発性肝がん患者の生存期間や生活の質の向上に貢献できるような知見を得ることを目指しています。

◆対象となる患者さん◆

2016 年 1 月から、2025 年 12 月までの間に、当院で原発性肝がんに対する治療を受けた 21 歳以上の方。ただし、原発性肝がんの診断時に他の進行した悪性腫瘍を併存していた方、HIV 感染を有していた方、積極的治療の適応とならなかった方は解析対象から除外します。

◆研究に使用される情報◆

収集するデータには、人口統計学的情報、併存疾患や肝疾患の成因、検査値およびバイオマーカー、画像所見、組織所見、診断・治療手技、治療内容、臨床転帰が含まれます。これらの情報はすべて、通常診療の一部としてすでに収集されているものです。

◆情報の研究利用開始日◆

2026 年 7 月 1 日以降

◆情報の提供を行う機関の名称及び研究責任者の氏名◆

本研究には、以下の病院・研究機関が参加しています（以下が全てではありません）。

国	機関名	研究責任者
シンガポール	国立大学病院	Law Jia Hao

シンガポール	アレクサンドラ病院	Benjamin Nah
日本	佐賀大学	高橋 宏和
日本	京都大学	高井 淳
日本	倉敷中央病院	上野 真行
日本	久留米大学	川口 巧
日本	横浜市立大学	米田 正人
日本	信州大学	木村 岳史

◆研究代表者◆

Law Jia Hao（シンガポール、国立大学病院）

◆研究の方法・提供する情報の取得の方法◆

本研究で利用する情報は、過去の診療録（カルテ）等から取得します。収集した情報は倉敷中央病院内で匿名加工を行い、個人情報を復元することができない形で研究代表者に送付します。収集された研究データにアクセスできるのは、シンガポール内の研究代表者および指摘された限られた研究メンバーのみです。

◆情報の提供先および当該国における個人情報の保護に関する制度◆

シンガポールでは日本と同程度の質で個人情報が管理されています。シンガポールにおける個人情報保護の制度の詳細については、以下の URL をご参照ください。

https://www.ppc.go.jp/enforcement/infoprovision/laws/offshore_report_singapore/

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は含まれません。
 - * 当院から提供される患者さんのデータには、氏名や住所やカルテ ID など、患者さんを特定することができる情報は含まれず、当院のカルテ情報とも連結することが不可能な状態で提供されます。そのため、本研究の対象となる可能性がある場合で、かつ、研究への参加拒否のご意向がある場合においても、その患者さんの情報を特定することは困難であり、ご意向に沿うことが不可能であることをご了承ください。

【情報の提供を行う機関の名称およびその長の氏名】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
院長 寺井 章人

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

消化器内科 研究責任者 上野 真行

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難であるとの理由が認められ、倫理的観点及び科学的観点から実施についての承認、また当院院長の許可が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明